

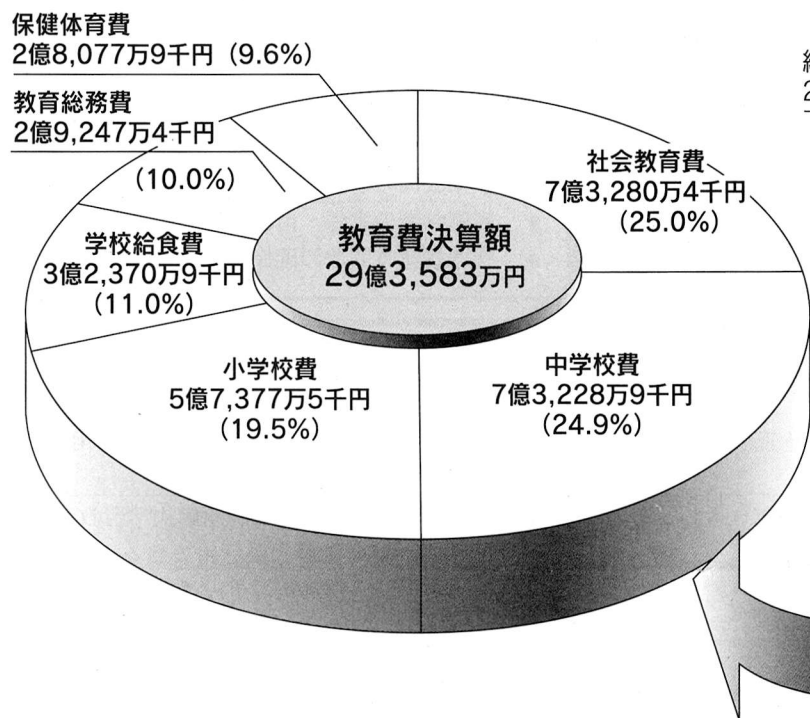
やすらぎ いきいき 輝く街 ふっさ

福生の教育

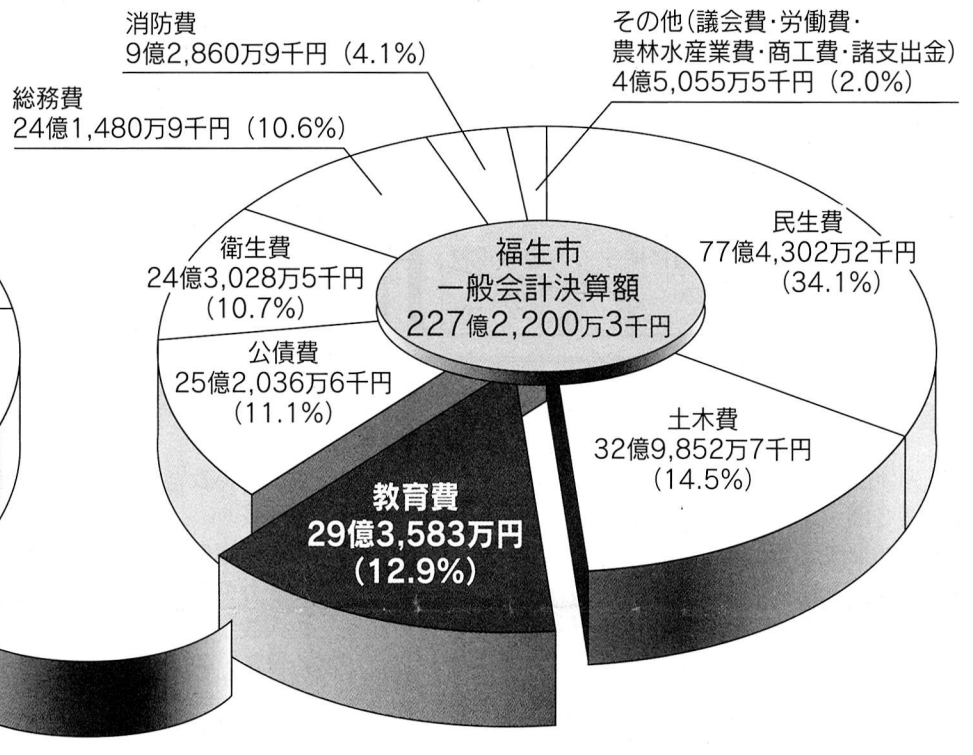
◆発行・編集
 福生市教育委員会
 事務局庶務課
 〒197-0005
 福生市北田園2-9-1
 (中央体育館内)
 電話 552-7711
 FAX552-2622

平成16年度 教育費決算額 29億3,583万円

教育費決算



福生市一般会計決算



平成16年度福生市一般会計及び特別会計決算額が、9月の定例市議会で承認され、可決されました。
 一般会計のうち、教育費に関する主な決算事業は次のとおりです。

- 育英補助金 334万8千円
- 入学資金利子補給金及び保証会社保証料 53万8千円
- 教育広報の発行 176万円
- 教育相談事業費
 - 1、407万6千円
 - 日本語適応指導講師謝礼 418万3千円
 - 英語教育指導員(外国人)事業 1、190万7千円
 - 心身障害教育費 556万4千円
 - 小学校授業指導補助員謝礼 659万6千円
 - 小学校施設維持管理費
 - 1億2、290万9千円
 - 小学校電算機借上料 2、526万1千円
 - 小学校修学旅行負担補助金 439万5千円
 - 児童各扶助費(学用品・通学用品・学校給食・新入学学用品・卒業アルバム) 5、004万2千円
 - 第一小学校防音機能復旧(復機)事業費 1億2、811万2千円
 - 第二小学校新校舎内装改良事業費 7、401万7千円
 - 第三小学校体育館屋上等防水改良事業費 4、051万6千円
 - 第五小学校便所改良事業費 2、873万9千円
- 小学校施設整備備費
 - 3、419万2千円
 - 中学校施設維持管理費 7、622万7千円
 - 中学校電算機借上料
 - 1、593万8千円
 - 中学校修学旅行等負担補助金 1、154万7千円
 - 生徒各扶助費(学用品・通学用品・学校給食・新入学学用品・卒業アルバム) 2、249万6千円
 - 第三中学校防音機能復旧(復機)事業(設計)費 101万7千円
 - 中学校施設整備備費 2、413万6千円
 - 中学校昼食対策運営費
 - 1、810万4千円
 - 第二中学校ランチルーム等整備事業費 2億8、195万3千円
 - 第三中学校ランチルーム等整備事業(設計)費 4、410万円
 - 給食調理費 6、982万9千円
 - 成人式経費 152万8千円
 - 国際交流青少年海外派遣事業費 928万1千円
 - 青少年健全育成費 603万2千円
 - 文化財保護及び展示費 579万2千円
 - 市民会館運営費 2、923万2千円
 - 小学校施設整備備費
 - 3、419万2千円
 - 中学校施設維持管理費 7、622万7千円
 - 中学校電算機借上料
 - 1、593万8千円
 - 中学校修学旅行等負担補助金 1、154万7千円
 - 生徒各扶助費(学用品・通学用品・学校給食・新入学学用品・卒業アルバム) 2、249万6千円
 - 第三中学校防音機能復旧(復機)事業(設計)費 101万7千円
 - 中学校施設整備備費 2、413万6千円
 - 中学校昼食対策運営費
 - 1、810万4千円
 - 第二中学校ランチルーム等整備事業費 2億8、195万3千円
 - 第三中学校ランチルーム等整備事業(設計)費 4、410万円
 - 給食調理費 6、982万9千円
 - 成人式経費 152万8千円
 - 国際交流青少年海外派遣事業費 928万1千円
 - 青少年健全育成費 603万2千円
 - 文化財保護及び展示費 579万2千円
 - 市民会館運営費 2、923万2千円
 - 市民会館施設管理費
 - 7、567万5千円
 - 市民会館等リニューアル事業 934万6千円
 - 公民館講座等開設費
 - 1、187万3千円
 - 図書館図書購入(備品購入) 2、349万9千円
 - 図書館施設改良及び管理費 2、119万7千円
 - 地域会館施設改良及び管理費 5、929万7千円
 - 展示施設改良及び管理費 674万6千円
 - 文化施設改良及び管理費 620万8千円
 - 市営プール運営費 2、324万9千円
 - 屋外体育施設改良及び管理費 5、231万6千円
 - 体育館(三館)運営費 3、361万9千円
 - 体育館(三館)施設改良及び管理費 6、663万8千円



第二中学校ランチルーム(ふたばルーム)

平成17年度 福生市立学校授業改善推進プラン

福生市立小中学校では、児童・生徒の学力向上を図るため、児童・生徒の実態や指導の課題を明確にし、次の視点で日々の授業を改善するプランを作成しています。

- 1 児童・生徒の学習状況をとらえ、指導上の課題を分析する。
- 2 各教科の趣旨を踏まえた授業の在り方について、学習指導要領や同解説、「児童・生徒の学力向上を図るための調査」報告書などを参考に理解を深める。
- 3 各教科における授業の在り方に照らし、授業改善の視点を明確にし、改善を図る。

福生第一小学校

- 学習習慣・学習リズム・家庭学習に視点を置いた指導法の工夫
- 外部の教育力を活用し、多様なニーズに対応できる教育活動の推進
- グループ学習や課題別学習等、柔軟な授業の工夫

福生第二小学校

- 少人数指導の充実、指導補助員、学習ボランティアの活用を進める
- 基本的な生活習慣を確立させるための継続的な取り組み
- 基礎・基本となる国語に関する内容を重視した全校一斉の取り組み

福生第三小学校

- 週4回の朝学習の設定
- 月2回～3回のチャレンジタイム（水曜午後の30分間）の活用
- 算数少人数指導（3年から6年）の実施
- 1・2年生の国語・算数に、指導補助員を活用

福生第五小学校

- 少人数指導や習熟度別授業による個に応じた指導
- 週3回の朝学習の設定
- 年間8回の研究授業の実施
- 五小チャレンジプランを通じた家庭や地域との連携

福生市教育委員会の 学力向上を目指した教育施策

- 1 授業時間数を確保するため、教育課程編成の際に、時数確保のための工夫について助言しています。
- 2 一人ひとりの学習の進度に応じて学習する習熟度別指導を推進するために、指導補助員を配置しています。
- 3 学力向上を図るための課題を把握するために、福生市独自で調査を実施しています。
- 4 学校不適應から不登校となり、学習したくても学校に通えない児童、生徒のために、学習の場を提供するため、適応指導教室を開設しています。
- 5 読み書きの徹底や場に応じた正しい言葉で適切に表現する力をはぐくむため、朝の読書や学校図書室の有効活用を勧めています。

福生第四小学校

- 福生四小教育改革プランを推進し個性やよきの伸長
- 体験的活動、問題解決学習を取り入れ、意欲と能力を高める指導
- 少人数学習、TT、TA、学校外授業協力者の授業、朝学習で学力向上

福生第六小学校

- 10分間朝学習の設定
- 学期ごとに1ヶ月の朝読書の設定
- 学校ボランティアによる図書整備や学習支援
- 学校ビオトープ、音楽教室、スポーツ教室等の運営を通じた子どもの居場所づくり

福生第一中学校

- 10分間朝読書の設定
- 行事等の精選による授業時数の確保
- 積極的な授業公開と授業研究を通しての授業の充実
- 学校評議委員会や地区懇談会を通じた地域との連携の強化

福生第二中学校

- 学習相談の充実
- 夏季休業中の補習授業
- 少人数授業における指導方法の工夫
- 授業公開の一層の促進
- 家庭学習の定着・習慣化
- 標準授業時間数の確保の工夫

福生第三中学校

- 数学・英語における少人数指導を活用した基礎・基本の定着
- 毎朝15分間の継続的な課題解決学習の実施
- 地域の教育力を最大限活用できるようにするための地域人材活用のデータベース整備

福生第七小学校

- 少人数指導を取り入れた基礎・基本の定着
- ALTを活用した英語活動の工夫
- アドバイザリースタッフを活用した適応指導の工夫
- PTAサークル活動等との連携

※市内各学校の授業改善プランについては、授業改善に向けた視点の一部を見出的に載せたものです。
問合せ 教育委員会指導室 電話 552-7711

教育随想

図書館協議会副会長

荒居直人

大人たち

ちが、まだ

貧しかった

時代の記



憶を手がかりに、子どもたちに何かしらを発信するのも教育の重要な役割だと考えます。

敗戦から昭和40年代の前半あたりまで、多くの国民は貧しい時期でした。

灰燼の中から立ち上がった我々の先輩たちが、わき目もふらず働いた結果、少しずつ物が豊かになり、教育については義務教育を受けることにより、一定の内容とレベルを享受できました。しかし、知識に貧乏な子らは教員からの指導とは別に書物に飢えていました。飢えた子どもはどこを探すかというと、貸し本屋や安い雑誌買いに走る場合がありました。少なくとも私の場合はそうでした。「安い雑誌」とは「PHP」などで38年前、当時50円で買えました。貸し本屋からは江戸川乱歩の怪しい漫画ばかり借りてしまいました。

中学から図書館の存在を知り世界が変わりました。小遣いという子どももの収入源に関係なく、大量の本を読むことができるのです。ネットで確認しておきたいのですが、図書館が重要なのは、納税システムの還元に沿

ているとはいえ、無料で大量の読書をする事ができることなのです。この基本を基に自分の経験を主に日頃から図書館協議会のミッションにあたっていきます。

昨年のある日のこと、図書館へ行き、広報づくりの関連図書を検索をお願いしたら瞬く間に5冊の本を紹介してくれ、仕事に大いに役立ちました。図書館には長年の経験を持ったプロがいるからなのです。

福生市の図書館協議会は平成8年にスタート。スタートのきっかけは4館体制がスタートし、市民の意見を聞くとうとうことでした。平成14年からの夜間貸出、土・日・祝日の完全開館、西多摩地域の広域利用など、成果は大きいと思います。この間の成果があるのは、市民とスクラムを組んで図書館が運営されているからです。

しかし今、図書館行政が岐路にたたされています。美術館などを民間委託したように、図書館も委託したらどうかという話もあります。都図書館長協議会が解散したり、めまぐるしく図書館行政の動く時代に、本能的にはあらゆる人たちに図書が貸し出せ、そしてプライバシーも完全に保持され、知識豊かな職員がいる現行図書館制度のアドバンスに努めることに私は大きな自覚を持っています。

中学校教科書が決まりました

平成18年度から、市内中学校で使用する教科書が、次のとおり決定されました。

平成18年度使用 福生市立中学校教科用図書		
種 目	発行者略称	教科書シリーズ名
国 語	光村図書出版	国語
書 写	教育出版	中学書写
社会・地理的分野	帝国書院	社会科 中学生の地理
社会・歴史的分野	清水書院	新中学校 歴史
社会・公民的分野	清水書院	新中学校 公民
地 図	帝国書院	新編 中学校社会科地図
数 学	学校図書	中学校数学
理科・第一分野	東京書籍	新編 新しい科学 1分野
理科・第二分野	東京書籍	新編 新しい科学 2分野
音楽（一般）	教育芸術社	中学生の音楽
音楽（器楽合奏）	教育芸術社	中学生の器楽
美 術	日本文教出版	美術
保健体育	学習研究社	新・中学保健体育
技術・家庭（技術分野）	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 技術分野
技術・家庭（家庭分野）	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 家庭分野
英 語	三省堂	NEW CROWN ENGLISH

福生市適応指導教室が開室しました

学校に登校できない子どもに対して、外出の機会や学習の場、人とのふれあいの場を提供する施設、適応指導教室が平成17年9月2日に開室しました。多摩川に近い自然環境の豊かな中で、学校生活への適応に向けた指導や学習の補助指導を行っています。



北田園に開室した適応指導教室

教育相談

こんなとき 相談室へ

- 子どもを、どう育てたらいいのかわからない。
 - 友達のことや悩んでいる。友達ができない。
 - 学校に行きたくない、行けないで困っている。
 - 子どもが暴力をふるったり、外泊するようになった。
 - 家庭内での不和やいざこざがある。
 - 高校をやめたいと言う。高校を退学してしまった。
- このような、子どもの教育上のあらゆる問題に、教育相談員が、遊びなどを通して、

心の緊張をときほぐしながら、いろいろなとらえかたを保護者の方には、一緒になって話し合いながら、良い方法を見出すお手伝いをします。相談によつては、家庭や学校を訪問し、一緒に良い解決方法を考えていきます。

- 心理相談員**
相談は無料です
相談上の秘密は固く守ります
- 中学校でも教育相談を行ってま**
- 学校教育相談室**
- 福生第一中学校
電話 551-6655
- 福生第二中学校
電話 553-6484
- 福生第三中学校
電話 552-2884

保護者のみなさんへ

小学校入学予定のお子さんの就学相談を行います

教育委員会では、心身に障害があるなど、就学についてご心配のお子さんを対象に相談を行います。

▽対象

- ①平成18年4月に、小学校、中学校に入学する予定のお子さん（都立盲学校、ろう学校、養護学校へ入学を希望されるお子さんも含まれます）。
 - ②現在、就学猶予になっている、平成18年4月から就学を希望されるお子さん。
- （その他の進学や転校等も相談できます）

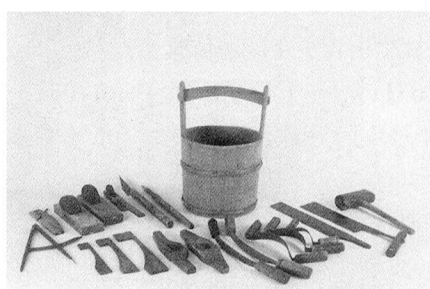
▽申し込み・問合せ
教育委員会指導室学務・指導係 電話 552-7711

文化財だより

「東京文化財ウィーク」

東京文化財ウィークをご存じですか？東京都と各区市町村の文化財担当部局が連携し、毎年10月と11月の2ヶ月間、文化財保護に関する企画事業や、文化財公開事業を一齐に開催するイベントのことです。たくさんの方々で文化財に触れる機会を設け、保護や管理の場に参加できるよう、新たな文化財保護の仕組み作りを目指すことを目的として企画されました。今年で8回目を迎えます。

福生市郷土資料室では、毎年この企画に参加してきました。今回は10月1日から11月27日まで開催予定の企画展示「桶屋の道具」を文化財ウィークの企画事業に登録しています。江戸時代から近年に至るまで、木で作られた桶と樽は、人々の生活や生業に欠かせない生活用具でした。残念ながら近年、プラスチック容器の発展・普及により、日本の伝統的な道具である桶や樽は、その使命を終えました。しかしながらその制作手法や日常の生活の中での用途など、歴史的にも民俗的にも将来に遺すべき貴重な道具といえるでしょう。



桶屋の道具

福生には昭和60年代まで桶職人がいました。市内で最後まで桶と樽を製作していた笹本家から桶作りに関する道具一式が郷土資料室に寄贈されました。その数は300点を超えます。今回の展示ではこの桶作りの道具を中心に展示し、職人の仕事ぶりや生活の様子を振り返ります。

給食費の納め忘れはないですか。

福生市では、第一給食センター(第二・第三・第七小学校)、第二給食センター(第一・第四・第五・第六小学校)で7つの小学校の給食をつくっております。給食の食材の財源は、保護者の方から納めていただいた給食費で、年間186日の給食に必要なパン・牛乳・米・野菜・果物等の食材を購入し、児童の皆様においしくバランスのとれた給食を提供しているところです。そのため、給食費を納めていただけないと児童の方に対して給食を提供することができなくなり、他の児童の給食原材料費に迷惑をかけることとなります。保護者の責任として給食費の納め忘れのないようにご協力をお願いいたします。

平成16年度の福生市学校給食費会計は、次のような収納状況でした。給食会計に入ってくるべきお金が1億3,853万4,070円で、5月末に実際に給食費会計に入ってきたお金は1億3,542万6,140円で、収納率は、97・76%でした。期限内に納めていただけなかった金額が310万7,930円ありました。学校給食センターでは給食費の遅れている方につきまして、催告書等による納入催告及び個別訪問徴収を行って収納に努力しているところです。

(担当 福生第二学校給食センター)

「給食の食べ残しに

思うこと」

福生市学校給食センター

栄養士 佐藤 昌子

「給食大好き」「給食美味しいね」という子ども達の声とは逆に、給食の食べ残しが目立つ日があり気になっていきます。給食センターでは、毎日、学校から戻ってきた給食の食べ残し(残さい)の量を計っています。うどんやラーメンなどの麺類、シチュー、唐揚げなどはよく食べてくれるのに、味噌汁・煮物といった和風献立や野菜を使った料理は食べ残しが多く、手間をかけて作ってくれた調理員のみなさんもがっかりしてしまいます。また、主食であるご飯やパンの残りも、最近増えているように感じますが、食べ残

しは献立の内容だけでなく、給食時間やその日の体調などにもよります。全体的に子ども達も少食になってきているので、登校する子どもが増えていると聞く一方で、給食の食べ残しを見ると、お腹が空いていないのかと心配でなりません。

魚や煮物などを食べないからといって、給食は子ども達の好きなものばかりを出すことはできません。成長期に必要な栄養やバランスのとれた食事であることはもちろん、できるだけ多くの食材を使い、様々な料理を食べていただきたいと思うからです。なかには嫌いなものも苦手なものもあるかもしれませんが、学校での給食によって少しずつでも食べられるようになって欲しいものです。

最後に、今の社会は、時間を

をけなくとも食べたいものがすぐ手の届くところにあるのは、大人も子どもも同じです。子ども達が食べるものを自分で選べる時代だからこそ、「食べることに興味のある子になってほしいと願っています。また、食べ物があふれていけば、食事を大切にすることがうすれがちですが、「給食」を通して「食の大切さ」を伝え、子ども達が「食べる」ということを大切にできる気持ちをもつことが出来たら、給食の食べ残しも減るのではないかと思っています。

子ども達が心から給食を楽しみにして、そして残さず食べてくれるような美味しい給食作りをいつも心がけていたと思います。

ご存知ですか 高校・大学等入学資金融資制度

市では、来年4月に高校・大学等に入学を希望するお子さんがいる方で、入学時納付金を一括で納入することが困難な保護者の方々に、特定金融機関に対し、融資をあっ旋します。

申込書の受付=10月1日(土)~平成18年2月28日(火) ※日曜・祝日・年末年始を除く。

融資限度額=80万円

返済期間=3カ月の据え置き期間を含めて36カ月

償還、融資利子=返済中の利子は市が負担いたします。

資格・要件=①市内に引き続き1年以上住所を有すること。②平成16年の所得額が750万円以下であること。③市税を滞納していないこと。④金融機関の融資条件に合、指定する保証会社の保証が受けられること。(保証料の1/2は申請者に負担していただきます。)⑤この入学資金以外に同種の融資を受けていないこと。

申込書の配布場所=教育委員会庶務課庶務係(中央体育館内)・市役所正面玄関・ロビー・中央図書館・わかぎり図書館・わかたけ図書館・武蔵野台図書館

問合せ=教育委員会庶務課庶務係 電話 552-7711

青少年育成関係事業(社会教育関係)のお知らせ

▼子ども議会(教育委員会版)

市内各小学校から選出された児童が、市や学校に対する希望や疑問などを市議会同様に質問します。

日時・場所 10月22日(土)午前9時~正午予定、市議会議場※傍聴者先着60人

▼青少年海外派遣帰国報告展

青少年海外派遣事業で7月24日~8月6日にアメリカへ出かけた中学生12人による帰国報告展です。

日時・場所 10月23日(日)~30日(日)午前10時~午後7時※最終日は午後4時まで。プチギャラリー第2展示室

▼青少年の意見発表大会

中・高校生が自分の意見を発表します。(主催:福生市青少年問題協議会、福生市教育委員会)

日時・場所 11月5日(土)午後2時~・商工会館3階ホール※傍聴者先着120人

▼軽スポーツ&とん汁会

「家庭の日」推進・拡大を目指し、開催しますので、どんぶりとおはしを持ってご家族でおでかけください。(主催:福生市青少年育成地区委員長会)

日時・場所 11月20日(日)午前10時~午後2時、多摩川中央公園 ※雨天中止

▼「家庭の日」図画・作文展示

市内の小・中学生対象に募集した中から、入選作品を展示します。(主催:福生市青少年問題協議会)

日時・場所 12月16日(金)~1月6日(金)午前10時~午後7時※初日は午後1時から、最終日は午後4時まで。年末年始除く。プチギャラリー 第1・2展示室

問合せ 教育委員会社会教育課社会教育係 電話 552-5632

教育委員会の動き

平成17年7・8・9月の福生市教育委員会定例会報告

■平成17年第7回福生市教育委員会定例会(7月22日)で次の議案が審議可決されました。

□議案

◎ 福生市学校評議員の委嘱について

◎ 福生市適応指導教室設置及び運営要綱の制定について

■平成17年第8回福生市教育委員会定例会(8月26日)で次の議案が審議可決されました。

□議案

◎ 福生市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について

◎ 平成18年度使用福生市公立学校教科用図書採択について

◎ 平成17年度福生市一般会計補正予算(第3号)の原案中教育に関する部分についての意見聴取について

■平成17年第9回福生市教育委員会定例会(9月27日)で次の議案が審議可決されました。

□選挙

◎ 福生市教育委員会委員長職務代理者の指定について

□議案

◎ 平成17年度福生市一般会計補正予算(第4号)の原案中教育に関する部分についての意見聴取について

□次月の教育委員会定例会(予定)

日時 10月21日(金)午前10時
11月25日(金)午前10時
12月20日(火)午前10時

場所 教育委員会会議室